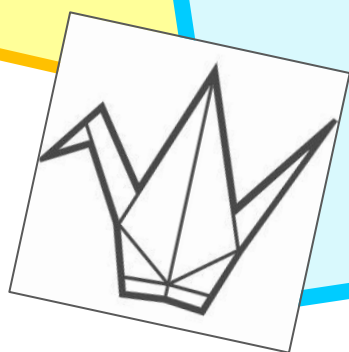
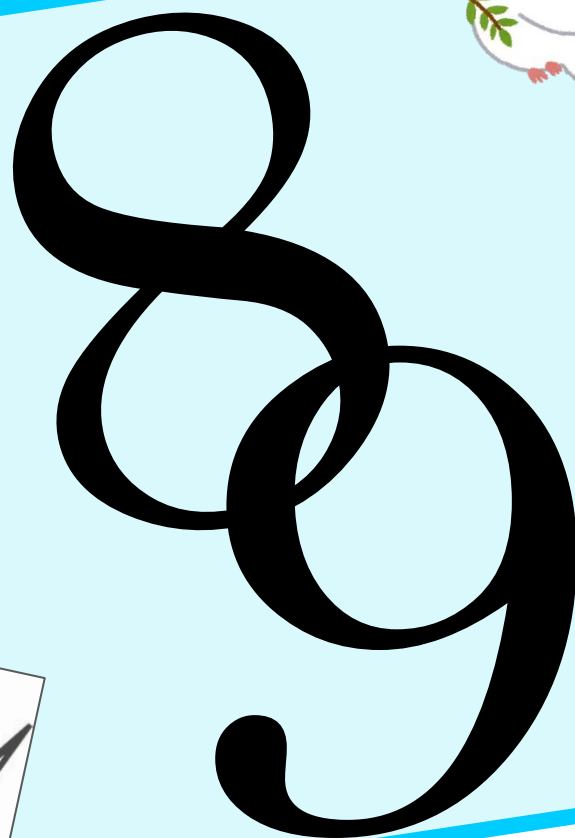


令和3年度 下落合図書館 平和啓発事業目録

平和展示関連 web サイトリンク集

「核と人類 ～過去から未来へ」



ねん しゅうせん ねん なつ むか
2021年、終戦から76年の夏を迎えます。

とうじ し ひと へ しんがた もうい
当時のことを知る人もだんだん減り、さらに新型コロナウイルスの猛威のために、

じっさい せんそうたいけんしゃ こえ き きかい うしな
実際に戦争体験者の声を聞く機会も失われています。

しもおちあいとしよかん ねん へいわじぎょう かく じんるい か こ みらい
下落合図書館では2021年の平和事業として、「核と人類～過去から未来～」をテーマに、

へいわ かんが しりょう てんじ
平和について考えるヒントになる資料を展示します。

さつし じょう よ でき しりょう
この冊子では、インターネット上で読むことが出来る資料をまとめています。

かんがえてみよう ⇒ かく げんしりょく へいわ
核(原子力)と平和

か こ げんざい みらい
過去・現在・未来

か こ
過去

・原子力爆弾の被害を知る
ヒロシマ
ナガサキ
実験の被害－第五福竜丸

・原子力発電
チェルノブイリ事故
福島第一原発事故

げんざい
現在

・核兵器の使用を禁じる動き
核拡散防止条約
核兵器禁止条約

ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)ノーベル平和賞受賞

みらい
未来

広島・長崎
体験された方が少なくなる
いなくなる未来

...


もくじ

p.3 ー 過去を知る—資料館

p.5 ー 戦争体験—被ばく者の声を聞く

p.7 ー 世界を知る・社会を知る

p.8 ー その他 原子力エネルギーに関する資料

※ PDFファイル  をご覧頂くためにはアドビシステムズ社が配布している Adobe Reader が必要です（無償）。Adobe Reader をインストールすることにより、PDF ファイルの閲覧・印刷などが可能になります。

●広島 ◆長崎 マークにて表示区別しています

原子爆弾、核実験など、核による被害に関する資料を記録・収集・保存する資料館のリストです。

展示施設

● 広島平和記念資料館 <https://hpmmuseum.jp/>

〒730-0811 広島県広島市中区中島町 1-2

◆ 長崎原爆資料館・長崎平和会館 <https://nabmuseum.jp/>

〒852-8117 長崎県長崎市平野町 7 番 8 号

・都立第五福竜丸展示館 <http://d5f.org/>

〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-1、夢の島公園内

木造のマグロ漁船「第五福竜丸」およびその付属品や関係資料を展示。

「第五福竜丸」は、昭和 29 年(1954 年)3 月 1 日に太平洋のマーシャル諸島にあるビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験によって被害を受けました。東京都は、遠洋漁業に出ていた木造漁船を実物によって知っていただくとともに、原水爆による惨事がふたたび起こらないようにという願いをこめて、この展示館を建設しました。〈東京都 昭和 51 年(1976)6 月 10 日開館〉

・原爆の絵 丸木美術館 <https://marukigallery.jp/>

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子 1401

公益財団法人原爆の図丸木美術館。

被爆直後の広島の様状を残そうと、画家、丸木位里・丸木俊夫妻連作で描いた《原爆の図》を所蔵。

《お家でできる 平和の取り組み》

Web 上で見学しよう！資料館や町中見学可能サイト

●広島ピースツーリズム HIROSHIMA PEACE TOURISM

<https://peace-tourism.com/top.html>

平和記念公園、被ばくした建物などスポットごとの紹介。

当時の状況と現在の様子を写真と解説付きで読むことが可能。

見学する際のルート例も複数紹介。団体の平和活動報告も知ることが出来る。



＜バーチャルツアー＞

●国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

〒730-0811 広島市中区中島町 1-6

<https://www.hiro-tsuitokinenkan.go.jp/floormap/>

フロアマップ Google ストリートビューにて、館内を見学可能。

◆国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

〒852-8117 長崎市平野町 7 番 8 号

<https://www.peace-nagasaki.go.jp/virtual-tour?online>

オンラインコンテンツにて館内のバーチャルツアー/祈念館紹介動画が閲覧可能。

◆長崎市 自宅で学べる原爆オンラインツール バーチャルツアー

<https://nagasakipeace.jp/japanese/info/87.html>

市民活動団体「ピースバトン・ナガサキ」が制作。

長崎原爆資料館展示室を回りながら解説・案内してもらえる動画。

(全 7 回、一回分の動画は 5 分から 10 分程度)

> 戦争体験—被ばく者の声を聞く

動画

●◆「未来に語り継ぐ 平和へのメッセージ」新宿区 総合政策部 区政情報課 広報係

http://www.city.shinjuku.lg.jp/video/video_peacedvd2018_00001.html

中央・四谷・下落合図書館で DVD として貸出も可能。平和の大切さと、戦争や核兵器の恐ろしさを未来へ語り継ぐ。戦争体験や、新宿区の戦争被害の概要等を収録。

◆長崎大学 資料収集保存・研究部

医師らの被爆体験 被爆 60 周年記念特別講演会(平成 17 年 7 月 5 日、12 日、10 月 17 日) 

<https://www.genken.nagasaki-u.ac.jp/abcenter/hibaku-taiken/index.html#taiken1-01>

写真をクリックすると講演会の要約版が 3 分程度の動画で視聴可能。

講演会全文も PDF にて読むことが出来る。

●◆国立広島・長崎原爆死没者追悼平和祈念館 平和情報ネットワーク

(GLOBAL NETWORK) <https://www.global-peace.go.jp/index.php>

体験記、証言映像、朗読音声の 3 つのコンテンツが利用可能。原爆被爆の体験を後代に継承するため、広島と長崎の原爆死没者追悼平和祈念館に寄せられた、被爆体験記や追悼記などのうち、ホームページへの掲載に承諾いただいた方の被爆体験記等を紹介。

●◆広島・長崎の記憶 被爆者からのメッセージ:朝日新聞社 <http://www.asahi.com/hibakusha/>

朝日新聞広島県内版紙面から関連連載として「聞きたかったこと」、

朝日新聞長崎県内版紙面から関連連載として「ナガサキ ノート」を閲覧可能。

【番外編】平和への思いをつなげる

●ONLINE とうろう流し×広島 愛の川 2020「ひろしまのとうろう流しについて」

紹介動画 <https://www.youtube.com/watch?v=WUnDeyCykR0&t=180s>

平和の思いを発信する場として、オンラインで参加できる「とうろう流し」を開催。

・灯ろうに込めるメッセージ <https://message.tsuguten.com/>

国内や海外から投稿サイトへ届けられた 8500 件以上もの平和へのメッセージを確認できる。

第三世代が考えるヒロシマ「」継ぐ展 <https://tsuguten.com/>

戦争を体験していない世代(第三世代)が、「ヒロシマ」を継いでいく方法を考える企画展。

戦後 70 年の 2015 年に被爆三世である代表の呼びかけにより、活動を開始した任意団体によるサイト。

子ども向けコンテンツ



●広島・キッズ平和ステーション

<https://www.pcf.city.hiroshima.jp/kids/KPSJ/sadako-abomb/index.html>

広島と原爆について調べるとき、「サダコ」という少女の名前がよく出てきます。

「原爆の子の像」のモデル佐々木禎子さんの人生、放射線とはなにかなど、

ふりがなつき・やさしい言葉で書かれた子供向けの説明が読めます。

質問箱から資料館に寄せられた様々な子どもたちの疑問への回答をみられます。

紙芝居で見る・知る

◆長崎 キッズ平和長崎「デジタル紙芝居 瞳の中の子どもたち」田島秀彦／文・絵

長崎市被爆継承課平和学習係

爆心地から700メートルの場所にあった学校教員の体験談をもとに作成。

◆「デジタル紙芝居 私たちが伝える被爆体験」

長崎市立桜馬場中学校／文・絵 長崎市 被爆継承課 平和学習係

中学校の生徒が、被爆体験講話をもとにシナリオや原画を考え作成。

<https://nagasakipeace.jp/reference/materials/kids/>

<もっと詳しく知りたいなら>

●「広島のおばあちゃん」鎌田七男／著（IPPNW 核戦争防止国際医師会議 HP より）PDF

<http://www.hiroshima.med.or.jp/ippnw/books/>

原爆養護ホームに入園していた被爆者のおばあちゃんが園を訪れた子どもからの質問に答える

かたちで原爆放射線の威力や健康被害について紹介する。

日本語版・英語版・フランス語版(3か国語で紹介中)

中学生・高校生向けの表記だが、文章にはふりがな付き

<過去の出来事>、<現在の出来事>、<未来に向かって>、全三章にて構成

平和宣言

●原爆・平和－広島市公式ホームページ

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/atomicbomb-peace/>

広島市の公式ホームページにて公開されている原爆・平和に関する情報をまとめたページ。

毎年8月6日に行われる、平和記念式典で広島市長が世界へ発信する「平和宣言」、

市内小学生代表が発表する「平和への誓い」スピーチ全文を見ることが可能。

PDF

◆長崎市 平和宣言

<https://www.city.nagasaki.lg.jp/heiwa/3070000/307100/p036984.html>

核兵器のない未来のために〈令和2年 長崎平和宣言 解説書〉(PDF)

<https://nagasakipeace.jp/reference/heiwanagasaki.html>

平和宣言 解説書 PDF では宣言全文のほか、用語解説や市内地図も収録

・世界の核兵器、これだけある:朝日新聞デジタル

https://www.asahi.com/special/nuclear_peace/change/

核兵器保有国の保有数を、動くグラフで見ることが出来る。

核をめぐる動きを年表で見られるほか、条約や団体に関する解説もあり。

・「もっと知りたい！核兵器が禁止されたってホント？」作成:日本非核宣言自治体協議会

核兵器禁止条約に関するリーフレット及びデジタルパンフレット PDF

<http://www.nucfreejapan.com/uploads/2019/11/%E3%83%87%E3%82%B8%E3%82%BF%E3%83%AB%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%95%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%88.pdf>

日本非核宣言自治体協議会 <http://www.nucfreejapan.com/>

●ヒロシマ平和メディアセンター <http://www.hiroshimapeacemedia.jp/?lang=ja>

日本語、英語、中国語、フランス語、ロシア語で閲覧可能。中国新聞社が2008年開設、

被爆地のメディアとして原爆の被害実態や核兵器をめぐる国内外の情報を発信。

「ヒロシマを学ぶ」では「原爆・核 Q&A」や「被爆前の広島」などのトピックごとにまとめられているほか、中国新聞の関連記事なども閲覧可能。

> その他 ^た ^{げんしりよく} 原子力エネルギー ^{かん} ^{しりょう} に関する資料

関連インターネットサイト

- ・ 原子力政策について:経済産業省資源エネルギー庁

https://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/nuclear/

原子力政策の状況として稼働中の原子力発電所の数の情報や、放射性廃棄物についての項目、解説をまとめたページ。

- ・ 東日本大震災・原子力災害伝承館 <https://www.fipo.or.jp/lore/>

〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田 39

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故の発生から 10 年、これまで国内で経験したことのない甚大かつ複合的な災害の記録と記憶を、防災・減災の教訓として、未来へつなぐ施設。2020 年 9 月 20 日開館。

- ・ 東京電力廃炉資料館 ー 東京電力ホールディングス株式会社

https://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/decommissioning_ac/

〒979-1111 福島県双葉郡富岡町大字小浜字中央 378

福島第 1 原子力発電所での原子力事故の記憶と記録を残し、二度とこのような事故を起こさないための反省と教訓を伝承するため、東京電力が 2018 年 11 月開館。

事故当時の原子炉の状況、対応のほか、現在も続く廃炉作業や汚染水処理について知ることができるよう発信。

アクセス確認日:2023 年 6 月 12 日

世界では、過去の戦争の悲しみを受け止めつつも、今日も核抑止力のもと、核兵器の保持の問題、核兵器禁止条約への賛否に分かれる情勢があります。また原子力のエネルギー利用もありますがチェルノブイリ、2011 年に発生した福島第一原子力発電所の事故等、困難も尽きません。

(核)原子力とのつき合いかたを考えてみましょう。

指定管理者

新宿区立下落合図書館

株式会社
TRC 図書館流通センター